

パノラマ写真を撮る

▶ パノラミカで正置化

▶ ピトレでスケッチ・CAD・数量表

▶ ヴェッキオで官積算・見積り・施工計画書・材料選定

～現場で調査・チョーキングをした後から、施工管理調書までを一気に省力化～



パノラマ写真加工+亀甲ひび割れ延長計測アプリ

PANORAMICA® ~パノラミカ~

亀甲ひび割れの延長を簡易的に計測するアプリ「パノラミカ」。広い壁面の撮影も、画像補正で正対写真に変換。PC画面上でひび割れをトレースすれば、総延長を瞬時に自動計算します。

複雑な亀甲ひび割れの記録・延長測定・図面化の **作業人工を 1/3 に短縮**※

※跨道橋の橋台 A-1・A-2の正面・側面(計 153 m)を、既存方法では 3 人で、パノラミカでは 1 人(保安員別)で計測処理した場合。 ※現場状況により短縮の効果は異なります。



- ✓ 写真を普通のカメラで撮影する場合、複数枚の写真が必要になり、それをつなぐ手間がかかります。
- ✓ パノラミカは写真を1枚にまとめるので、ひび割れや欠損が判りやすくなります。
- ✓ この正置化した写真を使えば、ピトレでの作業も大幅に簡略化できます。 ※写真の状態により計測誤差に変動があります。

パノラミカで、チョーキングの跡をなぞることで、ひび割れの総延長が測れます。亀甲ひび割れ等、大量のひび割れが存在する箇所では大幅な省力化が図れます。



橋梁調査・点検支援アプリ

PITTORE® ~ピトレ~

点検調書や損傷図など、タブレットでスマートに入力、データ化する点検支援ツール「ピトレ」。過去の記録も簡単に参照でき、作業時間を短縮。内蔵のカメラで写真も撮影、データと紐づけながら同時に整理も可能です。タブレット一つで、身軽でフットワークも軽く、効率アップ。現場従事者をサポートします。

調査情報入力を **驚きの速さ** で完了



用途に応じた出力バリエーション

DXF 出力

レイヤー管理された DXF データで出力可能。

ご注意
・構造物の図面を JPG 形式にして読み込んでスケッチします。
・損傷スケッチデータ・箇所番号は出力されます。(JPG 形式にて読み込んだ図面は出力されません)

数量表出力

入力したデータから、数量表を作成。EXGEL データなので加工もラクラク。

写真帳印刷

タブレットに備えられたカメラで、調査箇所を撮影できます。また、写真帳作成メニューでは、簡単に Excel の写真帳を作成できます。必要な写真をタッチして選択したら、写真帳テンプレートを決め、出力するだけです。

POINT 便利な使い方

調査スケッチを背景にして、ピトレにて簡単に手書きで CAD データ作成。



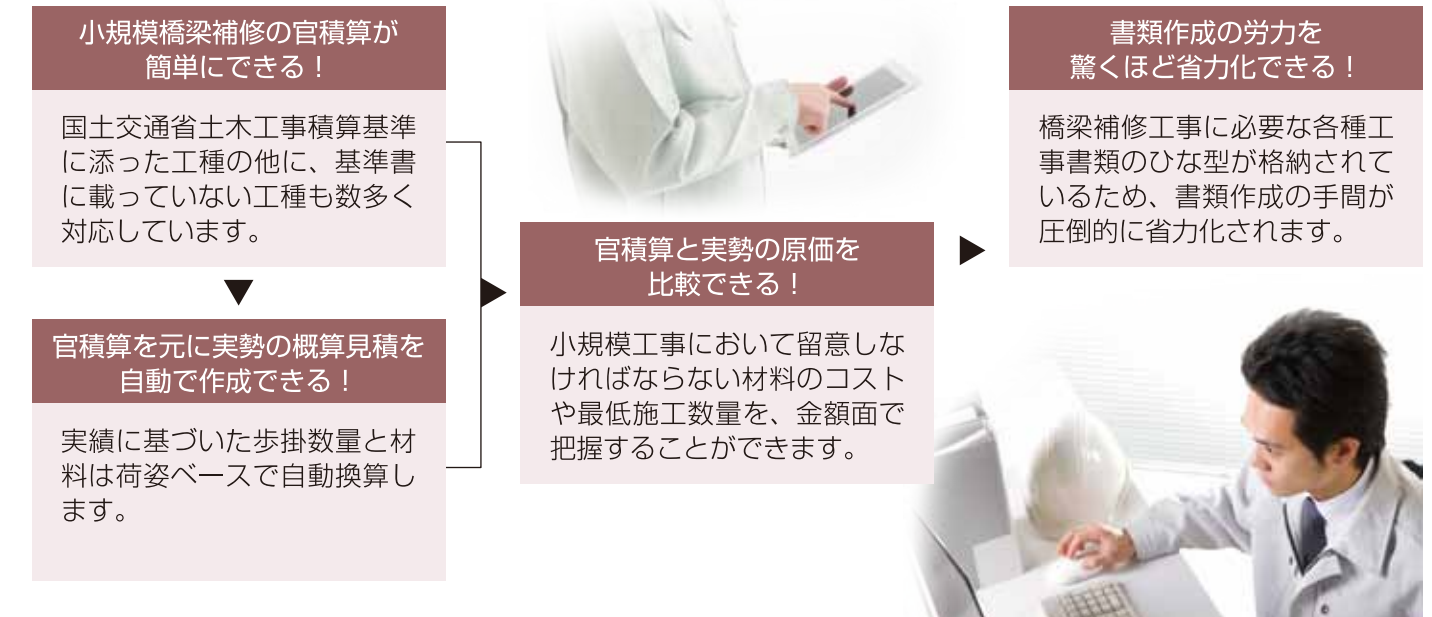
橋梁補修積算・見積管理システム

VECCHIO® ~ヴェッキオ~

過去のデータなど参考資料や、点検用の資料など、すべてを管理する「ヴェッキオ」。官積算、見積作成、施工計画書、材料選定など、わずかな操作で半自動的に作成します。

小規模橋梁補修の事務作業に必要なデータをまとめておまかせ、**半自動化**

これ全部、VECCHIO® が実現します



ヴェッキオの最大の強み! **マスターファイル** 官積算及び概算見積書作成の基礎情報を集約、データファイル化。

- 歩掛マスタ ▶ 工種・種別・工法などの代価表を構成する基礎情報
- 単価マスタ ▶ 労務単価、設計委託単価、機械・器具単価など
- 材料マスタ ▶ 補修材料の規格および単価、荷姿、標準使用量など

マスターファイルは随時更新されるため、常に最新のデータを利用できます。
※マスターデータの更新を行うには、年間保守契約が必要です。